

剖検輯報

新潟県厚生連病理センター剖検輯報（平成9年度分）

五十嵐 俊彦\*

日本病理学会登録施設の年度別病理解剖記録（日本病理解剖輯報）、第40輯がまとまりましたので、ここに報告します。

キーワード：剖検、平成9年度

謝 辞

例年、一年間の臓器整理時に、解剖慰霊祭を施行しておりますが、改めて、病理剖検に協力いただいた御遺体提供者52名の御冥福をお祈りするとともに、その御家族・親戚、日々の献身的治療並びに解剖承諾に努力された医療スタッフの皆様に御礼申し上げます。

文 献

日本病理学会、日本病理剖検輯報、第40輯（平成9年度剖検例集録）、東京、日本病理剖検輯報刊行会、平成11年3月28日。

---

\*〒940-0864 新潟県長岡市川崎1丁目2520番地1  
厚生連病理センター

表1 (61504) 新潟県厚生連病理センター

97-01	72才	M	肺炎 〔厚生連刈羽郡・内〕	間質性肺炎+肺炎球菌性肺炎 1. 線維性胸膜炎 2. 陳旧性肺結核	抗生
97-02	49才	M	糖尿病性腎症 〔厚生連三条・内〕	糖尿病+気管支肺炎 1. 心肥大 2. 糖尿病性腎症 3. 岸ラ氏島硝子化 4. 動脈硬化症 5. うっ血肝 6. 脾梗塞 7. 食道潰瘍 8. 胃潰瘍 9. 右足壊疽	透析
97-03	64才	M	洞不全+大動脈瘤 〔厚生連長岡・内〕	心筋梗塞 1. 肺うっ血 2. 出血性壊死性大腸直腸炎 3. うっ血肝 4. 腹部大動脈瘤未破裂 5. 動脈硬化 6. 肺気腫 7. 陳旧性肺結核 8. 皮膚炎	皮ホ
97-04	93才	M	粘液産生腺腫瘍 〔厚生連長岡・内〕	ムチン性嚢胞性腫瘍 (13×8 cm, 胃・十二指腸穿孔) 1. 閉塞性黄疸 2. 気管支肺炎 3. 肺気腫 4. 前立腺肥大 5. 腎嚢胞 6. 線維性胸膜炎	
97-05	59才	M	多嚢胞性腎症 〔厚生連長岡・内〕	多嚢胞性腎症(成人型, 腹膜透析) 1. 腹膜硬化 2. 食道胃びらん 3. 前立腺肥大 4. 肺うっ血 5. 心嚢水	透析
97-06	82才	M	脾腫瘍 〔厚生連長岡・内〕	脾静脈破裂・血腫形成(脾頭体, 7 cm, 縦隔・後腹膜腔出血浸潤, 血性腹水) 1. 前立腺肥大 2. 肺炎 3. 線維性胸膜炎	
97-07	69才	M	大動脈瘤破裂 〔厚生連長岡・内〕	大動脈瘤破裂(動脈硬化性, 上行部・弓部, 縦隔出血浸潤, 心タンポナーデ, 血胸, 血性腹水)+心筋梗塞 1. 副腎腺腫(左, 1 cm) 2. 胃びらん	
97-08	74才	M	アルコール障害 〔厚生連魚沼・内〕	アルコール性肝硬変+アルコール性心筋症(615g, 拡張型) 1. 副腎腺腫(左, 1 cm) 2. 動脈硬化 3. 胃びらん 4. 腹膜炎	
97-09	67才	M	胃癌+肺炎 〔厚生連三条・内〕	胃癌(MA, 小弯, 3 E I, 6 cm, 分化型腺癌) 転: あり ① 大葉性肺炎(クレブシエラ+肺炎双球菌) 2. 炭粉症 3. 白鉄症	抗生
97-10	61才	M	乳癌, 術後骨転移 〔厚生連魚沼・内〕	乳癌(左, 乳管癌, 術後, 再発) 転: あり 1. 血鉄症 2. 急性脾炎 3. 腹水(400ml) 4. 薬剤性間質性腎炎疑い 5. 動脈硬化症 6. 異所性脾	手・制癌
97-11	40週	M	羊水過多症 〔厚生連魚沼・産〕	ヒルシュスプリング病(横隔膜挙上, 肺低形成)+低出生体重児(2480g)+成熟児(胎齡40週) 1. 内反足 2. 第4指伸長 3. 胃壁形成不全	
97-12	39才	M	解離性大動脈瘤 〔厚生連長岡・内〕	解離性大動脈瘤(A型)+気管支肺炎 1. うっ血肝 2. 脾壊死 3. 腸虚血性病変 4. 腹水 5. 急性尿細管壊死 6. 胸水 7. (精神分裂病)	
97-13	75才	M	食道癌術後突然死 〔厚生連長岡・外〕	食道癌(中部, 2型, 扁平上皮癌, 術後) 転: なし+大動脈破裂(動脈硬化性, 上行部, 心タンポナーデ) 1. 動脈硬化症 2. 間質性肺炎 3. 肺うっ血	手
97-14	64才	M	イレウス+肺炎 〔厚生連長岡・外〕	胃癌(噴門, 小弯, 3型, 術後) 再発: なし+癒着性イレウス+気管支肺炎 1. 胸膜炎 2. 拡張型心肥大 3. 肺うっ血 4. 鉄血症 5. 気管粘膜出血	手・輸血・制癌

97-15 三条市	76才	M	急性腹症+突然死 〔厚生連三条・内〕	二重癌 1)胃癌(前庭, 後, 3型, 6cm, 低分化腺癌, IL-6産生) 転:あり 2)肺癌(右S5, 2cm, 細気管支肺胞癌) 転:なし 1. 細胞腫 2. 脾腫	
97-16 小千谷市	82才	F	食道癌+肺炎 〔厚生連魚沼・内〕	食道癌(胸部, 全周性, 3型, 7cm大, 小細胞癌, 抗癌剤加療後) 転:あり ① 閉塞性無気肺 2. 尿路感染症 3. 腎嚢胞 4. 腔水症	制癌
97-17 長岡市	78才	M	原発不明癌 〔厚生連長岡・内〕	原発不明癌(扁平上皮癌, CEA・α-フエトプロテイン高値) 転:あり 1. 動脈硬化症 2. 咽頭ディスプラシア 3. 気管支肺炎 4. 胸水症 5. 脾梗塞	
97-18 小千谷市	70才	M	糖尿病+感染症 〔厚生連長岡・内〕	糖尿病性腎症+心筋梗塞+急性肺炎+グラム陽性球菌感染症(気管炎, 肺炎, 腸炎, 肝炎, 胆嚢炎) 1. 前立腺肥大 2. 胃びらん 3. 脾腫 4. 胸膜炎	透析・抗生
97-20 三条市	57才	M	糖尿病+心筋梗塞 〔厚生連三条・内〕	糖尿病+心筋梗塞 1. 心肥大 2. 動脈硬化 3. 肺水腫 4. 脾梗塞 5. 薛ラ氏島硝子化 6. 糖尿病性腎症 7. 右第2趾壊疽切断術後	透析
97-21 長岡市	82才	F	肺癌 〔厚生連長岡・内〕	肺癌(左, 上幹, 5.5cm大, 扁平上皮癌, 分化型) 転:あり ① 閉塞性肺炎 2. 胸水 3. 胸膜炎 4. 動脈硬化 5. うっ血肝 6. 陳旧性結核症	
97-22 小千谷市	67才	才	脾癌 〔厚生連長岡・内〕	二重癌 1)脾癌(脾尾, 3cm, 乳頭状腺癌) 転:あり 2)前立腺癌(1cm, 高分化型腺癌, 潜在癌) 転:なし ①DIC 2. 左心肥大 3. うっ血肝	
97-23 三島郡	81才	M	低カリウム血症 〔厚生連長岡・内〕	壊死性筋症 1. 副腎髓質過形成 2. 肺気腫 3. 肝萎縮 4. 脾脂肪症	
97-24 三島郡	70才	M	糖尿病+菌血症 〔厚生連長岡・内〕	糖尿病性腎症(萎縮腎)+胃癌術後:再発なし+術後癒着性イレウス 1. 心肥大 2. 動脈硬化 3. 大動脈弁疣贅 4. 胸膜炎 5. 肺出血 6. 腔水症	手・透析・抗生
97-25 長岡市	60才	M	間質性肺炎 〔厚生連長岡・内〕	間質性肺炎 ① 気管支肺炎(緑膿菌) 2. 胸水 3. 動脈硬化症 4. 薛ラ氏島腫腺(4mm) 5. アスペルギルス症 6. 急性尿細管壊死 7. 骨髓過形成	皮ホ・抗生
97-26 柏崎市	73才	M	胃癌術後塞栓症 〔厚生連刈羽郡・内〕	胃癌(前庭, OII <sub>a</sub> +II <sub>c</sub> , 早期癌, 術後) 転:なし+塞栓症(上腸間膜動脈塞栓, 肺塞栓) 1. 心肥大 2. 腎不全 3. 心筋梗塞 4. 腹水 5. 気管支肺炎	手
97-27 刈羽郡	54才	M	骨髓異形成+感染 〔厚生連長岡・内〕	Ebstein病+細胞腫+感染症+胃癌術後 転:なし 1. うっ血肝 2. 胸水 3. 脾腫 4. 鉄血症 5. 尿細管障害 6. 出血傾向 7. 副腎萎縮 8. 胸膜炎	手・輸血・皮ホ
97-28 三島郡	86才 主 婦	F	Sezary症候群 〔厚生連長岡・内〕	Sezary症候群(照射後) 転:あり 1. 心肥大 2. 胸水 3. 敗血症(グラム陽性連鎖球菌性) 4. 偽膜性腸炎 5. 肺出血 6. 胃びらん 7. 肝嚢胞	放

97-29	75才	F	胸膜中皮腫 〔厚生連村上・内〕	胸膜中皮腫（右，び慢性，肉腫様）転：あり 1. 髄膜腫術後状態，再発なし 2. 薬剤性心筋炎 3. 無気肺 4. 肺気腫 5. うっ血肝 6. 胸水	
97-30	48才	M	術後急性気道閉塞 〔厚生連長岡・内〕	循環障害（全身，うっ血，小出血） 1. 心肥大 2. 肥満 3. 咽頭拡張術後状態	手
97-31	68才	M	術後動脈塞栓症 〔厚生連長岡・胸外〕	大動脈瘤術後状態+動脈塞栓・血栓症（腹腔動脈，腎動脈，下肢動脈）① 横紋筋変性 2. 尿管管壊死 3. ミオグロビン尿 4. 動脈硬化症 5. 心肥大	
97-32	81才	F	心筋梗塞 〔厚生連長岡・内〕	心筋梗塞（右冠動脈近位部洞房結節動脈分岐後・鋭縁枝，左冠動脈回旋枝末端領域） 1. 動脈硬化症 2. 良性腎硬化症 3. 線維性胸膜炎 4. 気管支肺炎	
97-33	87才	F	肺癌 〔厚生連長岡・内〕	肺癌（右上幹，5cm，大細胞，巨細胞型）転：あり 1. 癌性胸膜炎 2. 胸水 3. 動脈硬化症 4. 心筋障害・線維化 5. うっ血肝 6. 膵脂肪症 7. 胃潰瘍	
97-34	50才	F	糖尿病性腎症 〔厚生連長岡・内〕	壊死性胆嚢炎+腹膜炎 1. 糖尿病性腎症 2. 心肥大 3. 誤飲性肺炎 4. 腹水 5. 慢性胆管炎 6. 胆汁うっ滞 7. 慢性膵炎 8. 薬剤性大腸炎 9. 甲状腺腫	透析
97-35	70才	M	重複癌+低酸素脳症 〔厚生連長岡・内〕	二重癌，同時性，術後状態 1)胃癌（噴門，中等度分化型腺癌）転：あり 2)食道癌（表在癌，扁平上皮癌）① 低酸素性脳障害 2. 誤飲性肺炎	手
97-36	56才	F	卵巣癌術後再燃 〔厚生連刈羽郡・婦〕	卵巣癌（漿液性腺癌，III c，術後化療後状態）転：あり 1. 気管支肺炎 2. 食道潰瘍 3. 胃潰瘍 4. 水腎症 5. 褥創	手・制癌
97-37	69才	M	糖尿病+突然死 〔厚生連三条・内〕	糖尿病性腎症+急性心筋梗塞 1. 動脈硬化症 2. うっ血肺 3. 誤飲性肺炎 4. うっ血肝 5. 腓ラ氏島萎縮 6. 食道ディスプラシア 7. 胃潰瘍	透析
97-38	70才	F	急性心筋梗塞 〔厚生連三条・内〕	急性心筋梗塞+心タンポナーデ 1. 動脈硬化症 2. 肺うっ血 3. 肺水腫 4. 胸水 5. 膵脂肪症 6. 膵壊死 7. 腎梗塞	
97-39	69才	M	膵癌疑+DIC 〔厚生連魚沼・内〕	膵癌（尾，結節，2.5×2cm，粘液産生性管状腺癌）転：あり 1. 肺出血 2. うっ血肺 3. 肝うっ血 4. 胆汁性腎症 5. 化膿性腎盂腎炎 6. 血栓症	
97-40	52才	M	糖尿病+突然死 〔厚生連長岡・内〕	〔糖尿病性ケトアシドーシス〕+糖尿病性腎症+大腸癌（S状結腸，分化型腺癌，潜在癌）転：なし ① 気管支肺炎 2. 腓ラ氏島萎縮 3. 動脈硬化症	
97-41	66才	F	胃癌+肺炎 〔厚生連刈羽郡・内〕	胃癌（前庭，大弯，3型，7cm大，穿孔，中等度分化型腺癌）転：あり ① 化膿性腹膜炎（グラム陰性球菌） 2. 膿胸 3. 肺うっ血	

97-42	55才 北魚沼郡	M 農 業	転落事故+肺出血 〔厚生連長岡・内〕	〔外傷性脳挫傷術後状態〕+第3頸髄損傷+気管支肺炎(緑膿菌性)+気胸 1. 心肥大 2. 動脈硬化症 3. 脾壊死 4. 急性尿管壊死 5. 甲状腺色素沈着	手・透折
97-43	90才 古志郡	M	転移性肝癌+肺炎 〔厚生連長岡・内〕	十二指腸癌(球幽門, 4cm大, 3型, 低分化型腺癌) 転:あり 1. 腔水症 2. 脾腫 3. DIC 4. 前立腺肥大 5. 慢性肝炎 6. 動脈硬化 7. 心肥大	
97-44	73才 長岡市	M	不明熱+間質性肺炎 〔厚生連長岡・内〕	間質性肺炎(抗核抗体・P-ANCA陽性) 1. 薬剤性骨髄低形成 2. カンジダ感染症 3. 肺膿瘍 4. DIC 5. サイトメガロウイルス感染症 6. 肺気腫	皮ホ・抗生
97-45	74才 三島郡	M	肺癌術後再発 〔厚生連長岡・胸外〕	二重癌 1)肺癌(右下葉, 扁平上皮癌, 術後, 再発) 転:あり 2)胃癌(残胃, 腺癌, 術後) 転:なし ① 間質性肺炎 2. 左胸膜炎	手・皮ホ
97-46	86才 刈羽郡	M	急性脾炎 〔厚生連魚沼・内〕	腎盂癌(右, 移行上皮癌, 2cm, pTa, 潜在癌) 転:なし+急性脾炎 1. 大動脈瘤 2. 後腹膜腔腫瘍 3. 腔水症 4. 動脈硬化症 5. 肺気腫	
97-47	75才 長岡市	F	強皮症+リンパ腫 〔厚生連長岡・内〕	強皮症+リンパ腫(B, びまん性, 大細胞型) 転:あり ① 間質性肺炎 2. 甲状腺腺腫様腺腫 2. 十二指腸潰瘍 3. 無気肺 4. 心のう水 5. 直腸憩室	
97-48	91才 長岡市	F 主婦	胃癌+肺炎 〔厚生連長岡・内〕	胃癌(噴門, 後壁, 9cm大, 2型, 乳頭状腺癌) 転:あり 1. 甲状腺腺腫 2. 気管支肺炎 3. 気管支拡張症 4. 肺気腫 5. 胆石症 6. 腎嚢胞	
97-49	84才 長岡市	F	膀胱癌+腹部腫瘍 〔厚生連長岡・泌〕	膀胱癌(乳頭状, 2cm, 移行上皮癌) 転:なし+卵巣顆粒膜細胞腫(16cm大, 被膜破裂) 1. 血性腹水(500ml) 2. 心嚢水(100ml) 3. 動脈硬化症	
97-50	73才 栃尾市	F	肺癌術後再発 〔厚生連長岡・内〕	肺癌(右上葉, 腺癌, 術後) 転:あり 1. 動脈硬化症 2. 肺水腫 3. 無気肺 4. 脾萎縮 5. 卵巣ブレンナー腫瘍	手・制癌
97-51	85才 刈羽郡	F	突然死+腹痛 〔厚生連刈羽郡・内〕	循環障害(脾腫, うっ血肝, 肺うっ血) 1. 腎血管腫(左, 2cm大) 2. 甲状腺腺腫様腺腫 3. 慢性甲状腺炎 4. 動脈硬化 5. 陳旧性心筋梗塞	
97-52	58才 三条市	M 文具店長	アルコール依存症 〔厚生連三条・内〕	誤飲性肺炎(肺腫瘍, 膿胸, グラム陽性球菌+放線菌) 1. 食道潰瘍 2. 慢性甲状腺 3. うっ血肝 4. 挿管カフ性気管潰瘍 5. 腹水	

凡 例

本書における症例の記載は次の通り行なわれている。

a	c	e	g l h @ i 3 ……	j
b	d	[f]		

a. 剖検番号。

b. 住所。もっと長期に居住した土地名を記載してある。剖検機関の所属する道、都、府、県の居住者は市、郡、又は区名。剖検機関の所属する以外の道、都、府、県の居住者はその道、都、府、県名。

c. 年齢および性。1才未満、1ヶ月以上のときは月数。新生児では生後28日までとし、その生存日

- 数。未熟児、新生児の場合には在胎日数。
- d. 職業。現在無職の人は以前の主職業。
- e. 臨床診断。
- f. 出所。出所と剖検が同一機関の時は科名。出所が剖検機関と異なる場合は病院名と科名。
- g. 剖検による主病診断名。主診断名とは死因にもっとも支配的となった基礎疾患名をいい、かならずしも最終的な死因を意味しない。
- h. i…剖検による副病変。直接死因となった副病変は、②のごとく副病変の番号を○で囲む。

- 適切な病理診断を記入し得ないものは臨床的診断を用いて〔 〕で囲む。例：〔精神分裂病〕。
- 二つ以上の疾患が独立しており、いずれが死因の基礎疾患であるか不明のときは双方を主病診断名として取り扱う。
- 悪性腫瘍は腫瘍の大小にかかわらず主病診断名として記載する。

- 腫瘍の浸潤、転移は一括して転移とし、転移の有無を：有、又は無：とする。転移の詳細は日本病理剖検輯報データベース（大型電算機）に記録する。
- 多重癌の場合は、多重癌と記し、さらに各々の腫瘍に番号を付し、転移も番号に従って記入する。
- 一症例につき主病診断名および副病変名を合わせて68字以内に記入するよう制限されている。

j. 備考欄。

- a) 原爆被爆の既往をもつ人は（原爆）と記してある。
- b) 治療では、手術、輸血、放射線、副腎皮質ホルモン、制癌剤、腎移植、人工透析、抗生物質を、手、輸血、放、皮ホ、制癌、移植、透析、抗生と記してある。
- c) 抗生物質は、大量投与、ショックなどの病理診断と関係ある場合にのみ、抗生と記してある。

Annual of the pathological autopsy cases  
Annual of the pathological autopsy cases in  
Kouseiren Byori Center

Toshihiko Ikarashi\*

Annual of the pathological autopsy cases in Japna has been edited by the Japanese Society of Pathology. Fifty-two autopsies were performed in Kouseiren in 1998 (Heisei 9) and listed in this paper.

---

\**Kouseiren Byori Center*  
*Kawasaki2520-1, Nagaoka, Niigata940-0864*